



2022年6月2日発行 会報第1103号

今週のプログラム

(2022年6月2日 第1103回例会)

アセンブリー

【次年度活動計画】

担当：山田 克子 次期会長

次週のプログラム

(2022年6月9日 第1104回例会)

創立記念例会

担当：藤田 芳浩 親睦委員長

第1102回例会 (2022年 5月 26日) の記録

「会長の時間」

水島 洋 会長

皆さん、こんばんは。グエンさん、ようこそ。

本日は、今年度3回目のファイアースイドミーティングの日です。

1回目はプロテニスコーチ坂田 妙子さんの卓話、2回目は「日本のロータリー100周年を祝う会」での千 玄室実行委員長の基調講演を視聴していただきました。

そして本日は、皆様よくご存じの木下 吉宏元会員に卓話をお願いしました。

今年の3月10日に次年度理事会があったのですが、その席上、山田克子会長エレクトから次年度方針として、元会員や元米山奨学生などと広く親睦の輪を広げて運営していきたい、とのお話がありました。

木下 吉宏氏は私とほぼ同時期の入会で、仕事のシフトの関係でロータリー活動を継続することができずに退会されましたが、退会時に「ロータリーが嫌になってやめるのと違うし、卓話をするのがあったら、いつでもやるよ」と言われていましたので、2年ぶりに連絡を取り卓話のお願いをしましたところ、本当に快く引き受けていただきました。

復帰にはもうしばらくかかりそうですが、楽しみにお待ちしております。

木下さん、本日はどうぞよろしくお祈いします。



水島 洋 会長



木下 吉宏元会員



米山奨学生 グエンさん

＜お客様＞木下 吉宏様（千里メイプル RC 元会員）

2022 学年度米山奨学生 ゲン キム フンさん

＜出席報告＞ 水本 徹 SAA 補助

会員数（内出席免除会員 1 名） 17 名

本日の出席者数 8 名

（内出席免除会員 0 名）

（内名誉会員 0 名）

本日の出席率 50%

＜ロータリーソング＞ 全会員

♪おお 牧場はみどり

＜本日のピアノ曲＞ 近藤 美里さん

1. Gentle Mind

2. El Choclo

3. Till

4. Beauty And The Beast

＜幹事報告＞

山本 友亮 幹事

1. 本日例会後に新旧合同理事会を開催致します。

＜新旧合同理事会 議事録＞

山本 友亮 幹事

＜今年度理事会＞

① 今年度創立記念例会について

ゲストの参加人数はほぼ決定。会員の出欠確認をメールにて実施。

② 前年度の理事会議事録の文章について

2021 年 4 月 1 日の理事会議事録の

「ZOOM 例会（全員出席扱い）出席はメーキャップを有する」は

「ZOOM 例会の場合、出欠にかかわらず全員出席扱いとする。

但し、出席者はメーキャップの権利を有する」に訂正。

この扱いは今年度 6 月末日まで実施。来年度コロナ状況悪化の場合は再検討する。

③ 事務局員の夏季賞与について

例年通りの支給を行う。

＜次年度理事会＞

① 次年度のプログラムについて

2022 年 4 月 21 日の理事会にて承認された例会中に理事会を行うという事項について

例会中には理事会は行わず、議題を決めてファイアーサイドミーティングの様な

形式にて実施し、年 4 回程度の予定を組むことにする。

② その他

山田会長エレクトの親睦旅行実現の強い思いや、25 周年記念式典の準備などが議題の候補。

次年度の理事会は、通年通り例会終了後に理事・役員に参加にて行う。

<SAA 報告>

山田 克子 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 木下吉宏さん 本日は宜しくお願ひします。

※ロータリー財団

高尾会員 木下(吉)元会員様 卓話よろしく！
相原会員 コメントなし

※米山記念奨学会

高尾会員 コメントなし
相原会員 コメントなし

※メイプル基金

山本(友)会員 木下吉宏さん いらっしやいませ。
水本会員 木下吉宏様 お久しぶりです。本日は宜しくお願ひします。
松田会員 木下吉宏さん おひさしぶり。
藤田会員 木下吉宏さん 本日宜しくお願ひします。
*元会員 木下吉宏様より過分なご奉仕金を頂戴しました。

《本日のお料理》



- ・若鶏の醤油煮 冷製
 - ・牛すね肉のスープ
- ・鶏のから揚げ サテソース
 - ・モンゴイカのスパイス炒め
- ・蒸し茄子の生姜ソース 冷製
 - ・小海老と新生姜の炒め
- ・牛挽き肉チャーハン
 - ・杏仁豆腐



<卓話>

「いろいろな話」

木下 吉宏 元会員

お久しぶりです。先日水島会長よりお電話を頂き、卓話を依頼されました。その時は何となく懐かしさを感じ、卓話を引き受けてしまいましたが、よくよく考えたらコロナで、仕事を中心とした生活しかしていなかったもので、話しするようなことはなく、仕方なく近況報告等で30分頑張ろうと思いましたが、ここ2年ぐらいを振り返って何かないかと思い、振り返ってみたら、有馬温泉・六甲山・庄内の居酒屋(最近3回ほど)に行ったことを思い出しました。

最初の緊急事態宣言解除の後に有馬温泉角の坊に行くことになったのですが、感染すると怖いので、一番広い部屋を予約して、食事は部屋食にしてもらい、仲居さんとも出来るだけ接しない様にしてもらいました。が誰も宿泊しているようになく、お風呂もだれも入ってこなかったので心配するほどでもなかったようです。翌日チェックアウトの時に聞くと、他にはご夫婦が1組泊まられていたそうです。思っていたより快適な有馬温泉でした。

それから9月に六甲山にいきました。この時も感染を恐れて、あまり人が登らない道を選んだため、地図には載っている登山道ですが、さすがに人が通ってなく大変な道で、山頂近くまで来たときは、みんな疲れてしまいました。そこで、思いついたのがこの前の有馬温泉です。そこからは、あまり遠くなかったので一泊でもと向かうことにしました。ところが、着いてびっくり、人と車だらけで、百貨店に来たみたいな状態、コロナに感染するのではないかと、すぐに帰ることにしました。この時は、さすがに感染してもおかしくないような感じでした。

次に、庄内の居酒屋では、いつもはキャンプや山に行く話、そして騒ぐのが楽しみでしたが、キャンプ場は、人数制限等もあっていっぱいのところが多く、あまり出かけなくなったこともあって、話も盛り上がりせず、お酒も進まず、一件目で終わって帰る少し寂しい居酒屋になっています。ただ、変わったことは、居酒屋には、千里の津雲台から歩いて庄内まで行くことと、ここ2年以上タクシーに乗ってないことです。帰りは電車を使います。そして、家飲みのお酒では、深酒もなく、酔うこともなく健康にはいいのでしょうか。

健康の為に登りだした金剛山。今も登りに行っています。以前は年70~80回ぐらい行っていたのですが、今では、仕事も忙しく年50~60ぐらいに減ってきています。回数はこの日曜日に行くと680回(始めてから13年)になります。そして、変わったことは、以前は昼間に登ることが多かったのですが、コロナが流行ってからは、AM2時に起きてAM6時までには山頂に。登りでマスクをすると息が苦しくて登れないのでマスクを外すため、早起きして人の少ない間に登ります。それでも登りでは5人ぐらいの人、下りでは15人ぐらいの人とすれ違えます。そして、変わらないのは登るのは、いつもしんどいということです。

最後に、今年2月の土曜日午後のできごとです。小学2年生ぐらいの子供が、会社のトイレを借りに来たのですが、和式トイレを見ると出来ないと言って帰ってしまいました。会社の斜め前にコンビニがあるので、行くように言ったのですが、家に着くまで大丈夫だったのでしょか。それより私は、和式でトイレができない今どきの子供を見て驚きました。びっくりしました。内容のない話でしたが、ありがとうございました。

